

木の家づくりを通じて暮らしを提案する

KoKola**b**.

隔月刊ココラボ通信

NO. **116**
2025.August

完成現場報告 焼津市／『くらびの家』

好きがたくさんある暮らし



玄関アプローチから見た外観。ゆとりのある玄関ポーチが来客を迎え、ダイナミックな大屋根と2階の窓格子がこの家のファサードをつくっている。玄関先に置かれたシーザーや傘立ての壺など、Uさんらしいチョイスが来客を楽しませてくれている。

いは簡単ではありませんでした。しかし粘り強く探していると突然良い土地に巡り会え、「ここがいい！」と思える静かな環境で土地も広く、採光も十分確保出来る場所を見つける事が出来ました。土地の広さはなんと100坪越え。ちよつと広すぎるかな？とも思いましたが、親族や来客を含めた駐車場計画や、子供たちが走り回る公園の様な庭など、Uさんの要望を形にいくとこの位がちようどいいと思い、敷地全体を贅沢に使った計画をしていこうと思えました。土地が決定し、いよいよ具体的な家づくりのスタートです。まずはUさんご夫婦に要望をお伺いしました。Uさんの要望は具体的なものではなく、4人の家族みんなが元気に楽しく暮らしていける事と、自分たちの好きが詰まった家にしていきたいと言う内容でした。具体的な事は少なく、ココラボの提案する木の家をとて気に入りつつ、逆に参加している責任もひしひしと感じました。ならばココラボスタイルの伸び伸びとした開放感のある住まいを基本に、収納や遊びを加えたプランを提案していこうと考えました。

好きがたくさんある暮らし

完成現場報告

焼津市／『くらびの家』

文・写真／ココラボ 山崎健治

好きなものに囲まれたダイニングスペース。お気に入りの家具や照明、窓際を飾る観葉植物など、家づくりの前から少しずつ集めたものが新しい住まいに飾られ、自分たちに馴染む暮らしを楽しんでいる。

今年は梅雨が早々と明け、早くも夏本番の日差しが照りつけています。梅雨明けと言えば今回ご紹介するUさんご夫婦との出会いもちょうどこの頃で、SNSやホームページなどで当社の家づくりに興味を持っていただき、子供の成長に合わせてタイミングを見てご連絡をいただきました。土地についても少しずつ情報を見てきたけど、やはり自分たちの暮らしに合った家と土地を一緒に考えていきたいという事で、土地探しから共に家づくりをスタートしました。元々静岡市にお住いのご家族でしたが、住まいをつくるなら子供たちが伸び伸びと暮らせる開放的な場所を選びたいという事で、奥さんの実家にも近い藤枝市が焼津市に焦点を当てて選んでいました。今回もいつもお世話になっている不動産屋さんにも協力してもらい、要望に合いそうな土地を幾つかピックアップしてもらいました。土地との出会いは一期一会、同じ地域の中でも様々な土地があり、広々とした土地でも調整区域で建物を建てる面積に制約があったり、道路との関係や目当たり、周辺状況など、色々な問題もあり良い土地との出会





ダイニングからワークスペースを見る。ダイニングから続いたワークスペースは、家族みんなが使えるフリーな空間。本を読んだり仕事をしたり、時には子供たちの遊び場にも変化する。



ワークスペースの一角に設けた書斎コーナー。机と棚カウンターだけのシンプルな作りだが、お気に入りの照明や雑貨、本などを並べ、ほっと一息つける癒しの場所にもなっている。



ダイニングスペースからくつろぎの広間スペースを見る。テレビとソファの空間はあえて天井を低くし、落ち着きのある雰囲気とした。広間スペースは直接北庭に続き、家族でつくった菜園スペースに繋がっている。

2つの庭を持つT型プラン

Uさんの購入した土地は、南側に道路、西側に小さな水路がありました。敷地東側には住宅が建ち、北側には生垣と奥にビニールハウスが建っている周辺環境でした。敷地を見て感じた事は、東側の住宅以外は遮るものが少なく、広い敷地がより広く感じる印象を受けました。ただ開放的な分、道路や隣地からの視線は気になり、ビニールハウスに関しても将来どのように変わっていくかを想定して検討していく必要があります。この敷地環境とUさんの要望をプラスして、南側と北側に2つの庭のあるT型配置のプランを提案しました。2つの庭はそれぞれ役割を変え、南庭には芝生と植栽をして、子供たちが走り回れる公園のような庭とし、北庭は洗濯物干しや家庭菜園などのプライベートなスペースとして提案しました。2つの庭を持つ住まいは広い敷地があつてこそ出来るプランですが、今回は贅沢にスペースを使いながら全体計画をしていきました。建物内部に関しては、なるべく平屋で暮らせる間取りを優先的に考え、現在の子供たちとの4人生活を考えつつも、将来の夫婦2人生活を想定して必要なスペースを考えていきました。まずは家族の集まる広間スペースを建物中心に配置し、南と北の庭のどちらにもつながる窓を設けました。南の窓は家の中に居ても庭の植栽が楽しめ、デッキを通じた庭との繋がりを考え、北の窓からは、薪を運んだり家庭菜園に入ったりと、生活動線を重視して配置しました。広間は南側をダイニングスペースとし、北側をゆったりと出来るソファースペースとしました。ソファースペースの天井はあえて低く設定し、吸音を兼ねた格子天井としました。子供たちもその時々で居場所を変え、好きな場所を選びながらくつろいでいる様です。広間に続き2つの部屋を配置しました。南側には家族みんなが使えるワークスペースを設け、一部にカウンターコーナーを設置しました。現在はまだ利用していない様ですが、ご夫婦の書斎や子供たちのスタディースペースとして活用出来ると思います。ワークスペースの北側には将来用の夫婦の寝室を配置しましたが、現在は子供たちのおもちゃ置き場となっている様です。キッチンを中心とした水廻りスペースも動線を重視して配置しました。キッチンからの横移動でクローゼットや洗面、脱衣スペースに移動でき、玄関横の大きな収納スペースも近くに配置しました。収納や水廻りが近く動きやすい間取りになったと思います。2階には将来用の子供室を設けました。現在は家族みんなの寝室として利用しているようです。



薪ストーブ Uさんが選んだ薪ストーブは、コラボでも人気の高いDover(ダブル)640WD。クラシックな印象とは逆に、高い技術でバランスの取れたストーブになっている。大きなガラス面から炎が綺麗に見え、開閉時の負担を少なくするために右面の小扉からも薪を入れる事が出来る優れもの。



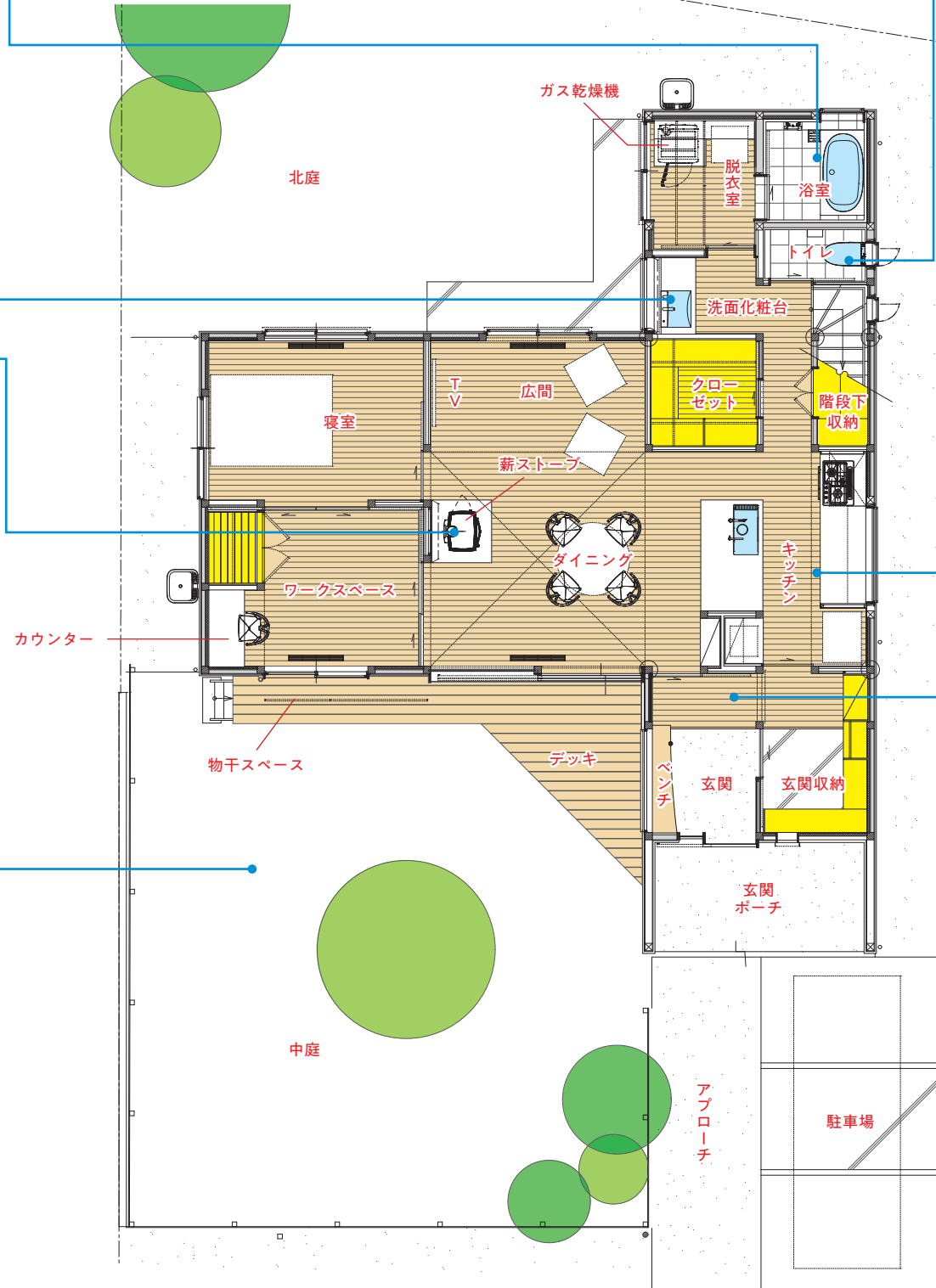
洗面台 脱衣室とトイレの間のスペースに大きな鏡のある洗面台を設置した。毎日の生活の中なるべく動線が重なり合わないように考え、暮らしをイメージしながら配置や大きさ、収納などを考えた。



浴室 青森ヒバの木の壁や天井をより綺麗に保つために浴室換気乾燥暖房機を設置した。洗濯物は脱衣室に設置したガス乾燥機に任せ、浴室の乾燥を目的としている。コラボのつくる木の浴室は換気扇だけでも大きな問題は無いが、浴室乾燥があるとより安心して使う事が出来る。



トイレ トイレの壁と天井を桧板で仕上げた。これは私の提案で、霧島温泉で体験した桧の内装がとても心地よくUさんにお勧めした。小さなトイレ空間だが、桧の香りと優しい木肌に含まれた至福の空間となった。



1F敷地平面図



キッチン コラボで提案する二の字型の対面キッチンは、広い天板の作業スペースが特徴。切ったり並べたり、時にはそのままパンづくりの調理台にも使う事が出来る。カウンターが2つに分かれているので、2人同時の作業でもストレスが無くスムーズに使う事が出来る。



中庭 中庭にはシンボルの大きなヤマボウシを植えた。まだ子供たちが小さく公園のように走り回りたいとの要望を頂き芝生も強い野芝を選んだ。中庭スペースや植栽の緑があることで暮らしが変わり、内と外の関係により強い繋がりをつくる事が出来る。



玄関 玄関隣に大きなシューズクロークを設けたため、玄関スペースには下駄箱の代わりにベンチを取り付けた。自然味のあるキハダの無垢板を選択し、趣のある玄関スペースとなった。Uさんの選んだ赤富士の暖簾がポイントになっている。

意匠と機能を兼ね備えた窓際のスクリーン ーハニカム・サーモスクリーンー



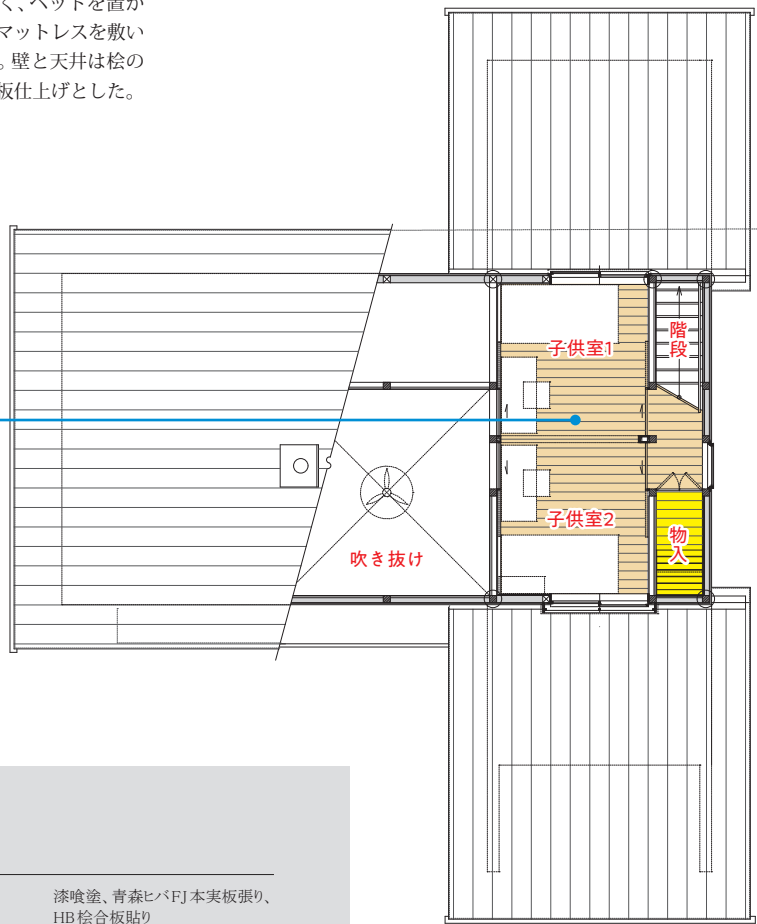
- ・ダブルハニカム構造:2列のハニカムが並び、断熱性を高めている。
- ・不織布は吸湿や吸水性が少なく、防腐蚀性にも優れている。
- ・紫外線をカットし、家具や衣類などの日焼けも防いでくれる。

「住まいは夏を旨とすべし」とは有名な徒然草の一句ですが、近年の暑さを考えるとエアコンだけに頼るのではなく、家の性能として窓際のスクリーンについても真剣に考えなくてははいけません。ココラボでは数年前からハニカム・サーモスクリーンを採用し、カーテンに代わる窓際のスクリーンを提案しています。ハニカムとは蜂の巣を意味し、小さな無数の空気の層が暑さや寒さを和らげてくれます。素材は不織布で出来ていて、見た目にも和紙の様な優しい雰囲気 で光を柔らかくしてくれます。ハニカムサーモスクリーンは様々なメーカーで出ていますが、ココラボのお気に入り はセイキのダブルハニカムサーモスクリーンで、細かく折られたリブが目にも綺麗で、機能とデザインを兼ね備えた商品としてとても気に入っています。セイキのハニカム・サーモスクリーンは断熱レールタイプもあり、より断熱性を高めたい方にはお勧めで、ココラボでは木の家に合うレールをオリジナルで制作しています。当社の展示場で採用していますので、気になる方は是非足を運んで見てください。

私たちの話になってしまっていますが、見るだけでワクワクしていいですよ。植物たちの世話も意外と大変で、陽の当たり具合や水やりのタイミング、あとついつい増やしてしまうのですよね。よくわかります。そんな好きな物と空間に囲まれて暮らしているUさんご家族を見ると、家づくりの本質が何なのか？を考えさせられるような気がします。家族構成や年齢によっても大きく違うと思いますが、Uさんのようにまだ小さなお子さんとの生活は、人生の中で案外短い期間で、その大切な期間を家族と共に大好きな家と物に囲まれて暮らす日々は、かけがえのない思い出となると思います。木の匂いがする家で、大きな窓があつて、広い庭を駆け回ったこと、庭でバーベキューをしたこと、みんなで野菜を育てて食べたことなど、旅行やお出かけでなくても楽しい思い出は増え、きつと子供たちの記憶の中に残っていくと思います。家づくりはそんな暮らしをつくる中で重要な選択だと思しますので、自分たちの暮らしをよく考え、そしてどのような住まいをつくるかが大切だと思います。まだまだ暑さは続きますが、元氣よく木の家暮らしを楽しんでくださいね。



子供室 2階に設けた4.5帖×2の子供室は、現在は家族の寝室として利用している。杉板の柔らかい肌触りが心地よく、ベッドを置かずそのまま床にマットレスを敷いて使用している。壁と天井は桧のハイブリット合板仕上げとした。



2F 平面図

仕様内容

家族構成 敷地面積 建築面積 延べ床面積 構法	家族4人 362.98㎡ 89.44㎡ 102.68㎡ 板倉構法	壁 床 内部建具 キッチン 洗面化粧台 浴室 竣工	漆喰塗、青森ヒバFJ本実板張り、HB桧合板貼り 栗本実板 厚15mm、 青森ヒバFJ本実板 厚15mm 杉本実板 厚12mm 木製オリジナル建具
	屋根 外壁 外部建具		ステンデスヘアライン天板 オリジナルキッチン オリジナル洗面化粧台 オリジナル浴室 (壁・天井：青森ヒバFJ、 床：サーモタイル)
	天井仕上		杉本実張り 厚12mm 青森ヒバFJ本実板張り 厚15mm HB桧合板貼り
	内部仕上		令和6年11月

Uさんご家族の暮らしぶりを見ると、新しくできた木の家で、子供たちとの生活を100%楽しんでいるなと感じます。アパートに暮らしていた頃は、元気のあり余る2人の男の子のエネルギーは家の中だけでは収まらず、休日と言えば外出していたと聞きましたが、現在の生活は同じ外でも庭で十分に楽しめ、春に植栽を行った後は庭に出て駆け回ったり、水浴びやプールに入ったりして楽しんでいるようです。また北庭の使い方が面白く、日陰で涼しい場所とすることもあり、休日には決まってバーベキューをして楽しんでいると聞きました。広い室内とはいえ子供たちにとってはやはり外の開放的な場所が一番なのですが、どこかに出かけて行くことが減り、家の時間がとても楽しいと話してくれました。Uさんの住まいを見ると、様々な装飾品やスタンド照明、家具や植物などが暮らしを彩っています。長年集めてきた物や新築してから購入した物など、Uさんの好きな物があちらこちらに飾ってあります。私も同じく好きな物に囲まれていたいタイプなのでUさんの気持ちがよくわかりますが、どれも大切な一品で、思い出のある物たちだと思います。時々お伺いすると新入りがさんが増えていて、私も好きな物が多いのでついそ

好きなものと好きな空間に
囲まれて暮らす喜び

HAIR の mur! mur!

そねりさの髪とくらしとおしゃれの塩梅 vol.06



私のくせっ毛の歴史

みなさん、自分の髪、好きですか？私は思春期くらいから自分の髪が大嫌いでした。それは、多すぎる毛量とくせっ毛でいつも思いつきの髪型にならないから。細くて柔らかくて栗色で、ロングヘアもショートも可愛かった子どもの時の記憶。学校生活のストレスか思春期ホルモンの影響からか、年々髪は剛毛で、うねるように変化していきました。

お母さんのカットで手に負えなくなり、小・中学時代は憧れの内田有紀の切り抜き持って、母のオスমেで初美容室へ。でもプロの手にかかって「なんか、違う…」と感じ、帰宅を繰り返していました。同じ美容室に通い、高校生でロングヘアに。



たまたまモデルに抜擢されて念願の縮毛矯正をすることになり、さらさらロングヘアに大感動した10代。卒業後は美容の世界へ踏み出したこともあり、名古屋・東京・大阪へとオシャレで有名な美容室を駆け回った20代。カラーやパーマで変化させることでくせっ毛のことなど忘れるくらい自分の髪の新しい発見と失敗を楽しみ尽くしました。尊敬する先輩のススメで、再び黒髪ロングヘアへ。たくさん挑戦し、美容師として積み重ねた知識と技術を得て、剛毛もうねりも私にじっくり馴染み、やっと自分の髪が好きになった30代。

今は、白髪やハリこしなどエイジングからくる髪の悩みと向き合っていく年代に入っています。私自身の経験と悩み、わかる方いらっしゃるでしょうか？思春期前後から、男女問わず、くせっ毛は日常の悩みのひとつです。次回からはそんなくせっ毛歴をもつ美容師の私目線で、縮毛矯正やデジタルパーマ、パーマやカットを生かして自分のくせっ毛を好きになっていく術をお伝えしていこうと思います。

※上の写真は全て私です。髪の悩みに向き合いながらさまざまな髪型へ挑戦しています！

髪のすゝめ クレイヘッドスパー



日々の紫外線による乾燥や大気汚染、シャンプーやスタイリングなどさまざまな原因でおつかれの頭皮。天然ミネラル(カルシウム、マグネシウム、シリカ、ナトリウム、銅、鉄、カリウムなど)をたっぷり含むクレイ(泥)は、毛穴に詰まった皮脂や汚れを取り除いて頭皮をリセットしてくれます。何より私が感じる1番の効果は肌のトーンアップ。今日は顔がくすんでるな...と気持ちが沈む時、ぜひ、お試しください。

ハーブのすゝめ 一月桃



沖縄原産の月桃は、葉・花・実・種・根、全ての薬効が高く、日本の代表的なハーブ。文字通り、月の満ち欠けとも深い繋がりがあり、排出と再生の能力で、女性の身体のリズムに寄り添った不思議な植物とも言われています。私のオススは月桃の蒸留水を冷蔵庫で冷やして、お風呂上がり全身にシュッシュッと吹きかけること。豊潤な香りと抗酸・抗菌作用で、心も満たす美肌づくりが叶います。

髪と暮らしのいい塩梅をみつける美容室 mur mur design

[OPEN]
9:00~18:00(ご予約優先)
日曜日定休

[S N S]
Instagram :
@murmurdesign_risasone



(Instagram)

LINE ID : <https://lin.ee/cGF3eqI>
★ご予約・お問い合わせはLINEにて



(LINE)



子どもの本とおもちゃ 百町森



[住 所] 静岡市葵区鷹匠1-14-12 ウインドリッチ1F
[TEL] 054-251-8700
[OPEN] 10:30~18:00
[定休日] 月曜・火曜

[S N S]
Instagram: @hyakuchomori.co.jp
[U R L]
<https://www.hyakuchomori.co.jp/>



ロングセラーの木のおもちゃや、絵本を中心に販売しています。「子どもは遊ぶことで成長する」という考えのもと、遊びに集中できる落ち着いた環境づくりをお手伝いします。乳児のおもちゃ、ままごと、木製レール、積み木、楽器、ボードゲームなど試遊できる品も豊富です。「出産祝いで」「予算は〇〇で」など、おもちゃ選びのご相談もお気軽にどうぞ。併設の遊び場「プレイオン」(有料)では親子でゆっくりと遊べます。

cotory - ことり -



[住 所] 静岡市葵区伝馬町9-18 KKビル201
[TEL] 054-293-5355
[OPEN] 11:00~19:00
[定休日] 毎週火曜日(臨時休業につきましてはインスタグラムのハイライトをご覧ください)

[S N S]
Instagram: @cotory / Facebook: @cotory.jp
[U R L]
<https://store.cotory.jp/> (オンラインストア)



新静岡セノバ バスターミナル近くの裏通りのビルの2階で大切に使われてきたものとお取り扱いしています。5月末から6月中旬にかけて買い付けにフィンランドの各地を巡ってきました。キッチン・インテリアで活躍する日用品を中心に、フィンランドの家庭で使用されていたヴィンテージの雑貨がたくさん届いています。不定期でバッグやアクセサリ、器などの展示も開催しています。お近くにお越しの際にはぜひ覗いてみてください。



「コラボ設置店」より：



「KoKolab」
Facebook ページ



Instagram
@kokolab.ie



KoKola.b.

隔月刊 ココラボ通信 No.116

2025年8月発行

発行人 有限会社こころ木造建築研究所

代表 山崎健治

〒427-0011 静岡県島田市東町1370-4

TEL: 0547-54-4556

FAX: 0547-54-4557

http://www.kokolab.jp

E-mail: office@kokolab.jp

担 当

山崎良江(「ココラボ通信設置店より…」担当)

編 集 … Branch 村上幸枝

印刷所 … 松本印刷株式会社

※本誌記事の無断転用や
コピーを禁じます。



[購読を希望されます方へ]

当社ホームページのお問合せフォーム又はTEL、FAX、
E-mailのいずれかでお申込み下さい。

年間購読料…1,200円 / 一冊定価…200円

(上記料金は発送費として頂いております。)

※当社、もしくは通信設置店では、無料配布しています。

会社概要

当社は、地域木材と職人の伝統技術を用いて木の家造りを行っている設計事務所です。隔月発行の『ココラボ通信』、また『こころばスクール』やイベントなどを通し、住宅や暮らしを取り巻く様々な情報を発信しております。

編集後記

早めの梅雨明けとなった今年の夏、現場の作業は進んでありますが、雨が少ない事への心配もあります。気候変動はダイレクトに私たちの暮らしに関係し、日常生活や社会のルールなどもめまぐるしく変わっていきます。人が集団で暮らしていくためにはルールが必要で、より快適に、より効率的に、より生産的にと進んでいきますが、それらの中で見落としている事や切り離している事なども多くあるという事を忘れてはいけなく感じます。その1つに自然環境との向き合い方があり、私たちが行っている家づくりの様々な選択は、家族のこれからの暮らし方をつくる事にもつながり、自然環境との共存についても考えていかなくてはいけない課題だと思います。地域の将来や子供たちの未来を考え、家づくりを通して、今出来る最良の選択を考えていきたいと思っています。(山崎健治)

『こころばの家@静岡』

静岡市駿河区新川2丁目5-29

電話: 054-270-7658

こころばの家
@静岡(地図)



こころばの家
@島田(地図)



『こころばの家@島田』

島田市東町1370-4

電話: 0547-54-4556

Information

🏠 島田市『natureの家』完成見学会を行います。

恵まれた開放感のある敷地に建てられたOさんご家族の板倉の家は、ゆったりした印象の大屋根と呼ばれる大きな屋根が特徴の外観です。内部もゆとりのある間取りで、玄関土間に薪ストーブを設置し、そのまま吹き抜けのある広間に続いています。広間にはL型の造作ソファを設置し、大きな木の窓や富士山の見える窓など、内と外との関係につながりをもたせた設計となっています。現在は夏真っ盛りの暑い季節ですが、完成するころは秋の足音が聞こえる心地よい季節になると思います。是非この機会にご見学ください。

◆ 日時: 2025年9月中旬(土・日) 10:00~17:00(予約制)

◆ 場所: 島田市

🏠 掛川市『佳日の家』完成見学会を行います。

土地選びから共に歩んだSさんとの家づくりもあと少しで完成です。土地決定までの道のりや細部までこだわり抜いた間取りや素材の選定、工事期間も何度も現場に足を運んでいた職人たちへの差し入れをいただき、Sさんの熱い思いを感じた家づくりでした。Sさんの思いはそのまま住まいに現れ、窓からの景色や静かな空間など、Sさんの望んでいた暮らしをつくる事が出来たと思います。草木や小川に囲まれた優しい住まいを是非ご見学ください。

◆ 日時: 2025年9月下旬(土・日) 10:00~17:00(予約制)

◆ 場所: 掛川市

※見学会の詳細情報はSNS・LINEでお知らせします。

木の家相談会 & 『こころばの家』オープン日

毎月 第1土・日開催

当社では、毎月第1土曜・日曜に、「木の家相談会」と「木の家常設展示場見学会」を行っています。現場見学会などで実際の建物を見ることは出来ませんが、生活をイメージしたり、ゆっくりと座って話を聞くことはなかなか難しいものです。家づくりが具体的で無い方も、またリフォームを検討している方も、まずは一歩踏み出して、実際の木の家に触れたり話を聞いてみてはいかがでしょうか？きっと今後につながるヒントが見つかると思います。

◆ 木の家相談会

家づくりは何から始めたらいいの？と相談される方が多くいますが、家族構成や敷地条件などによって様々な入り口があります。また私たちが行っている木の家は、木材をはじめとした自然素材の使い方によっても建物の性能や雰囲気が変わっていきます。木の家相談会では、経験豊富な建築士が個別相談を行い、一人一人に合った、様々な問題について相談を受け付けています。家づくりは一歩踏み出すことから始まります。この相談会を利用して気軽に何でもお訪ね下さい。

◆ 木の家常設展示場オープン日

『こころばの家』見学

2つの『こころばの家』は、同じ木の家ではありますが、それぞれ違ったテーマでつくられています。敷地環境や家族構成、空間のつくり方や素材の選択など、自分たちに合った暮らしを探す中で参考になればと思います。毎月第1土曜、日曜をオープン日とし、展示場を見学していただく事が出来ます。ホームページ内の申し込みフォーム、またはお電話でご予約下さい。

◆ 日時: 9月6・7日(土・日)

10月4・5日(土・日)

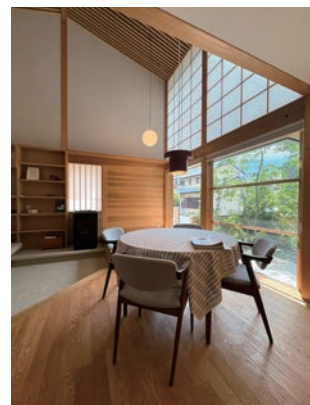
10:00~17:00(予約制)

◆ 場所: 『こころばの家@静岡』

静岡市駿河区新川2丁目5-29 電話: 054-270-7658

『こころばの家@島田』

島田市東町1370-4 電話: 0547-54-4556



こころばの家@静岡



こころばの家@島田